

ID 患者氏名 様 (性別)

身長 cm 体重 kg 年齢 歳 体表面積 m²

薬剤	投与量	投与日
		1 コース 2 週間 Day 1 2 3・・・8・・・15
ベバシズマブ	5 mg/kg	↓
イリノテカン	150 mg/m ²	↓
オキサリプラチン	85 mg/m ²	↓
レボホリナート	200 mg/m ²	↓
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	↓ 1 日目から 46 時間持続投与
パロノセトロン 1V、デキサート(3.3) 2A		↓
デカドロン(4)内服(必要時)	1～2 錠 1×朝	× ↓ ↓ 2、3 日目に内服
アプレピタント(内服)		↓ ↓ ↓ 1 日目：1 カプセル(125)下記の通りに、2、3 日目：1 カプセル(80) 1×朝食後

レジメンオーダ以外に必要な処方

Day1～:アプレピタントセット 1 シート、1×朝食後、1 日目はレジメン通りに

必要時：Day2, 3：内服 デカドロン 4～8mg 1×朝食後 2 日分

注意事項

オキサリプラチンとレボホリナートは同時投与です。

投与方法：1 日目～		
1	生食 100mL ケモセーフロックの点滴セットを使用 メインルートにつなぎ、プライミング 点滴筒（チェンバー）を 3/4 程度満たし、メインルートを止める	
2	内服 アプレピタント(125) 1C	イリノテカン開始 1 時間前に内服
3	パロノセトロン(0.75mg/5mL) 1V、デキサート(3.3mg/1.0mL) 2A、生食 100 mL 30 分かけて点滴、下の側管から投与	
4	ベバシズマブ mg, 生食 100mL 90 分、(問題なければ) 次は 60 分、(問題なければ) 以降 30 分、下の側管から投与 注意：点滴時間は前回投与から 8 週以上経過している時は 90 分で投与（初回扱い）	
5	イリノテカン mg, 生食 250mL 90 分かけて点滴、ケモセーフロックのルートより投与	
6	レボホリナート mg, 5%ブドウ糖 500mL (必ず 5%ブドウ糖で) 120 分かけて点滴、下の側管から投与 オキサリプラチンと同時に開始	オキサリプラチン mg, 5%ブドウ糖 250mL (必ず 5%ブドウ糖で) 120 分かけて点滴、ケモセーフロックのルートより投与 レボホリナートと同時に開始
7	1 の生食を使用し、ウォッシュアウト、ゆっくり、適宜途中終了可、残は破棄	
8	フルオロウラシル mg, 生食、全量 210mL 5 mL/時、46 時間かけて、ケモセーフセットを外して、インフューザーポンプにて投与	